

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
21110	心理学 Psychology	浜 えりか			2	選択	2後期
科目の概要							
心理学全般を幅広く扱います。心理学を学ぶことは、自分自身がどのように社会の中に存在しているのか知ることにつながります。本講義では、知識を得るだけでなく、心理学の諸理論や他者の意見を通して、「自分らしさ」や「その人らしさ」について柔軟かつ客観的に捉えられるようになることを目指します。尚、ディプロマポリシーの②、④、⑥に相当します。							
学修内容				到達目標			
① 心理学という学問について理解する。 ② 「心」というものの捉え方について考察する。 ③ 「心」について学び、自己のあり方を考察する。 ④ 「心」に関する問題や心理療法について概略を理解する。 ⑤ pisa型学力を身につけ、日常生活や社会生活における活かし方を検討する。				① 心理学に関する諸理論について理解し、説明することができる（ディプロマ・ポリシー②に相当）。 ② 「心」の捉え方について、自分なりに考察することができる（ディプロマ・ポリシー③、④に相当）。 ③ 「心」に関する基礎的知識を用いて自分の考えを述べられる（ディプロマ・ポリシー③、④に相当）。 ④ 「心」に関する問題や心理療法の概略を理解し、説明することができる（ディプロマ・ポリシー②に相当）。 ⑤ 心理学の活かし方について検討し、生活に関連させて考えたことを記述できる（ディプロマ・ポリシー⑥に相当）。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	知識や技能の習得のために自ら予習や復習をすることができる。 また、調べ学習等自発的に課題に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	ワークに前向きに、粘り強く取り組み、理解を深めることができる。 課題を期限までに提出することができる。					
考え抜く力	課題発見力	講義やワークにおいて、疑問を抱いたり自己の課題に気づいたりしながらそれらを体験的に結びつけることができる。					
	計画力						
	創造力	多角的な視点で事例や理論を捉えることができる。					
チームで働く力	発信力	獲得した知識や技能について、他者に対してわかりやすく的確に表現できる。					
	傾聴力	講義において説明される事柄について、自身の立場に置き換えながら聴くことができる。 グループワークにおいて、相手の意見と自分の意見を擦り合わせながら取り組むことができる。					
	柔軟性						
	情況把握力						
	規律性	遅刻・無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行できるようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：使用しない。授業資料をclassroomに共有、プリント配布する。							
他科目との関連、資格との関連							
「栄養カウンセリング」および「栄養カウンセリング実習」の基礎科目となる							
学修上の助言				受講生とのルール			
「心」は目に見えないあいまいなものです。皆さんにとって身近なものでもあります。講義で扱う内容について、「自分だったらどうかな？あの人だったらどうかな？」という視点をもって考えてみてください。ご自身の日常と照らし合わせることで、きっと「心」への理解が深まるはずです。				20分を超える遅刻をした場合は欠席とみなします。講義は集中して聞き、グループワークには積極的に参加してください。今後の生活に役立つ内容にしていくには、皆さんの意識と協力がが必要です。予習復習をして臨むようにしてください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		30	①	✓	講義内で扱う理論に関する基本的な定義、概念について、中盤に中テストを実施する。 復習テストであり、基礎知識を理解しているか評価する。 到達目標との対応は以下の通り。 ①心理学に関する諸理論について理解し、説明することができる。 ④「心」に関する問題や心理療法の概略を理解し、説明することができる
					②		
					③		
					④	✓	
					⑤		
		レポート		45	①		①講義内で扱う理論やワークに関してレポート（リアクションペーパー）の提出を求める。基礎知識について体験的に理解し、多角的な視点を交えながら自身の見解を論理的に述べられるかを評価する。 ②最終まとめのレポートの提出を求める。 到達目標は以下の通り。 ・「心」の捉え方について、自分なりに考察することができる。 ・「心」に関する基礎的知識を用いて自分の考えを述べられる ・心理学の活かし方について検討し、自己の生活に関連させて考えたことを記述できる。
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		15	①	✓	グループワーク活動での積極的な参加度合い 演習：カウンセリング・アセスメントについて、学習内容をいかせているか		
			②				
			③				
			④	✓			
			⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	レポートやテストへの取り組みから以下のことをポイントとして評価を行う。 主体性：予習復習、調べ学習等の自主的な学習を行うことができる。 実行力：ワークに前向きに粘り強く取り組み、理解を深めることができる。課題を期限までに提出することができる。 課題発見力：ワークに取り組みながら、知識と体験とを結びつけることで自らの課題に気づくことができる。また、疑問を持つことができる。 創造力：多角的な視点で事例や理論を捉えることができる。 発信力：獲得した知識や技能についての確に表現できる。 傾聴力：講義において説明される事柄について、自身の立場に置き換えながら聴くことができる。ワークにおいて、相手の意見と自分の意見を擦り合わせながら取り組むことができる。 規律性：遅刻・無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行できるようルールを守ることができる。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)：講義で扱う基礎知識について9割以上理解できている。それに加え、レポート課題において多角的な視点や体験的理解を交えて自身の見解について論理的に述べることができる。</p> <p>A(優)：講義で扱う基礎知識について8割以上理解できている。それに加え、レポート課題において多角的な視点や体験的理解を交えて自身の見解について論理的に述べることができる。</p>	<p>B(良)：講義で扱う基礎知識について7割以上理解できている。またはレポート課題において自身の見解について論理的に述べるができる。</p> <p>C(可)：講義で扱う基礎知識について6割以上理解できている。またはレポート課題において自身の見解について文章としてまとめることができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 心理学を学ぶとは？	講義 グループワーク レポート	「心理学」で学ぶこと、意義を理解できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：シラバスを読み、講義で学ぶことを理解しておく。 復習：講義内容を振り返り、考えをリアクションペーパーで提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	「心」とは？心理学とは？ それぞれの歴史や定義について学ぶ。	講義 グループワーク レポート	心理学の歴史や関連領域に関して基本的なことを説明できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考え、リアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	人のパーソナリティーは測れる？ 個人差心理学の観点から学ぶ。	講義 グループワーク レポート	個人差心理学の基礎理論について説明できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考え、まとめたことをリアクションペーパーで提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力
4	どうして人の考え方はそれぞれ違う？ 認知心理学の観点から学ぶ。	講義 グループワーク レポート	認知・記憶に関する基礎理論について説明できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	人はどのように学ぶのか？ 学習心理学の観点から学ぶ。	講義 グループワーク レポート	学習理論・動機づけに関する基礎知識について説明できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。中テストに向けた学習に取り組む	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	感情とうまく付き合うには？感情心理学の観点から学ぶ。	講義 グループワーク レポート	感情心理学に関する基本的な理論を説明できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。中テストに向けた学習に取り組む	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	人との関わり、対人認知について社会心理学の観点から学ぶ。	講義 グループワーク レポート	社会心理学の基礎理論について説明できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。中テストに向けた学習に取り組む	270	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	中テスト：それまでに学んだ基礎知識と自分の考えを答える	中テスト 講義	中テストで学んだことのうち6割以上答えることができる。	予習：これまでの学習を振り返る 復習：テストの振り返りをする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ストレスとレジリエンスについて学ぶ。	フィードバック 講義 グループワーク レポート	ストレス、レジリエンスそれぞれに関する基礎知識を説明できる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力
10	心の問題や精神疾患について学ぶ。	講義 グループワーク レポート	心の問題や精神疾患の概略について説明することができる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	アセスメントについて学ぶ。	講義 グループワーク レポート	心の状態を見立てることや心理検査について理解することができる。それらについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	心理療法（精神分析・クライアント中心療法、認知行動療法など）について学ぶ。	講義 グループワーク レポート	心理療法の内容について簡潔に説明できる。それについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	「心」を支える方法とは？ 心理療法（遊戯療法・芸術療法など）について学ぶ。	講義 グループワーク レポート	心理療法の内容について簡潔に説明できる。それについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	カウンセリング手法とアセスメントについて	講義 グループワーク 演習 レポート提出	実践的なカウンセリングとアセスメントを体験し、自分の考えを説明することができる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：講義内で指示する内容について考えをアクションペーパーを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	これまでの振り返り カウンセリング、アセスメント演習	講義 グループワーク 演習 まとめレポート提出	心理療法の内容について簡潔に説明できる。それについて自身の考えを述べられる。	予習：前の週に提示することに取り組む。 復習：これまでの授業で学んだことを振り返り、まとめレポートを提出する。	270	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力